

ホコリ

くさもと  
なぎ

ぼーっと見つめる視線の  
ずーっと先の行き止まりに 見えるもの  
それは 小さな小さな ホコリ  
誰かが落とした 誇り  
見つめるに値するものでもなかった

それでも

見知らぬ誰かに まとわりつき

役目を果たし

静かに転がる その姿に

がんばったな

そう思った

風にとばされ フワフワと

どこへでも行け

もう 自由だぞ